

鹿児島市「学校支援ボランティア」に参加しました！

令和4年10月28日
南九地質株式会社
総務部 樋口 瀬衣

標記の件、学校支援ボランティアへ参加しましたので、下記の通り報告します。

記

日時：令和4年10月26日（水）9時10分～11時10分
場所：原良小学校区内
内容：以下の通り

2年生活科「町たんけん」安全支援

支援員…保護者17名、地域ボランティア（樋口含む）13名 計30名。

児童は1グループ5～6名の24グループに分かれて原良小学校区内の店舗や施設へインタビューに行きます。支援員が各グループ1～2名ずつ同行しました。

9：10 原良小集合、打ち合わせ
9：25 授業開始、児童と対面
9：35 町たんけん出発
11：00 学校集合、授業まとめ

支援内容

- ・交通安全見守り
- ・入店時の消毒
- ・道中の水分補給



原良小から徒歩10分ほどで目的地
“モンシェリー松下”に到着。



「ケーキの名前はどやって決めますか」と販売員やシェフへ質問する児童たち。



学校は児童への交通指導を徹底されてい
ました。歩道から T 字路に出る際は必ず
一時停止し、手を挙げて渡っています。



道中のお店や施設も、どんな建物が
あるか観察します。

まとめ

企業活動の一環として参加した今回のボランティアは、保護者の方に興味を持って頂きました。

私は児童とコミュニケーションを取りながら目的地へ同行しました。学校の先生だけでは補えない支援ができ、とてもやりがいを感じました。

反省点としては、シェフが説明で「気泡」「割合」という2年生には難しい言葉を使用されていたことへの配慮でした。インタビュー時、私は児童の表情が見える位置に立ち、理解しづらい様子であれば「すみません、『気泡』とは『あわ』のことですか」と児童にも聞こえるように用語の確認ができればよかったです。

今後も地域貢献と SDGs の目標4「質の高い教育をみんなに」を推進するため、安全支援にとどまらず学習面でのサポートも行っていきたいです。

以上